

リサイクル資料

配布会のお知らせ

日程:3/18(土)・19(日)

時間:9:00~17:00

場所:内藤秀因水彩画記念館入口付近 (町立図書館入口よりお入りください)

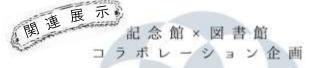
おひとりさま1回まで、10冊以内となり ます。お気に入りの本をず一っとあなた のそばに♡ぜひご利用ください♪

庄内町内藤秀因水彩画記念館

開催中の 履覧会をご紹介します (~3/12)



庄内地方にゆかりある7名の若手作家による 絵画や工芸作品約25点をご紹介します。



「Shonai Art Collection」出展作家のみ なさんからお気に入りの本をご紹介いた だきました。コメントとあわせて記念館 入り口に展示していますので、お手にと ってご覧ください。

本企画が本や美術との小さな出会いの場 となりましたら幸いです。

図書館カレンダー ★開館時間

平日 午前 9:00~午後 6:00(3月まで)

午前 9:00~午後 7:00(4月から)

土日 午前 9:00~午後 5:00

3月

日	月	火	水	木	金	±
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	1 5	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

おはなしらんど ★ たのしいおはなし会

☆日時:3/15 (水) 10 時~ ☆会場:図書館ホール ☆内容:パペット劇こぶとりじいさんほか

4月

日	月	火	水	木	金	±
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

3/4(土)~4/2(目) 春休み特別貸出 Ⅰ0冊まで貸出できます! マンガ・雑誌もOKですよ



4月から、新聞&雑誌の種類が 増える予定です。あなたの情報 収集がもっと充実したものに!! 詳細は次号をお楽しみに!

お問い合わせ 図書館・内藤秀因水彩画記念館

43-3039

56-3308 分館

図書館 HP→http://www.town.shonai.lg.jp/library/

員のおすすめ本



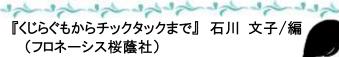
『使用人たちが見たホワイトハウス』 ケイト・アンダーセン・ブラウワー/著 江口 泰子/訳(光文社)

アメリカのトランプ新大統領の就任に伴い、ホワ イトハウスをテレビでよく目にするが、あのホワイト

ハウスには、執事、ドアマン、料理人、フローリストなど100人以 上のスタッフ(使用人)がいて、大統領の日々の生活を支えて いる。彼らはアフリカ系アメリカ人が多く、大統領が交代しても 基本的に交代しないため、歴代大統領の真の姿を見ている歴

史の証人でもある。

大統領を支える歴代のスタッフたちに徹底取材し、 大統領一家の知られざる裏側を描き出した本書は、 アメリカのベストセラー・ノンフィクションとなった。 ちょっと「のぞき見」の気分が味わえる一冊である。



「くじらぐも」…何か、聞いたことがあるぞ!? そうです!小学校 1 年生のこくごの教科書に 載っていた、あの「くじらぐも」が教科書から飛び 出し、全文掲載されています。1年2組の子ども たちと、まっしろいくものくじらの楽しい時間。 私自身、1年2組だったので、本当に"くじら ぐも"が現れないかなぁ、と心躍らせたことを 覚えています。

作者の中川李枝子氏のインタビューも掲載され ており、作品誕生までの苦労、根底に込められた

平和への願いにも気づかされます。 他にも、これ、小学校のとき読んだ!というなつかしい全 20 作品が勢ぞろい。子どもたちはもちろん、かつて子どもだった すべての大人の皆さんにもおすすめです。

しかしからからからからからからから 『うさぎのマシュマロ』 クレア・ターレー・ニューベリー/作 劉 優貴子/訳(講談社)

うさぎを飼ったことがありますか?飼ったことがある 方、もちろんない方も必ず癒されます。うちには、もう すぐ5歳になるうさぎがいます。本の中のなんでもか じるところの描写は、かなりリアルで私も何度ブチ切れそうにな ったことか…。でもすべて許せてしまう力がうさぎにはあるんで す。この本には、うさぎのほかにもう一匹ねこが登場してきま



す。この真っ白いうさぎのマシュマロとねこのオリ バーの関係がだんだんと仲良くなっていく姿に もうメロメロです。今、私はねこも飼おうかかなり 本気で悩んでいます。あなたもぜひほんわか、 ふわふわ、もふもふの世界へ!

『仮往生伝試文』 古井 由吉/著 (河出書房新社)

古井由吉による日本文学の傑作といわ れる本です。書名のとおり、仮の往生につ いて語った試文なのですが…非常に難解 です…。私は完読できていません!

語られる時代は古代から現代へ自由に 行き来し、文章も古典の書き下し文のよう なものから日記形式まで多岐にわたります。 退屈な作品かもしれませんが、日本語を読 んでいるという醍醐味が味わえる作品です。

当館で所蔵している初版は白布の素敵な 装丁なのですが、読み始めると頭の中も真っ 白になるかもしれない名作です。





ことからからなしからからし 『余韻を聞く』白洲 正子/著(世界文化社)

白洲正子氏による随筆集です。日本の古典文学や美 術をテーマとした随筆が多く、読みすすめるうち、モノと親 しく交わるたのしさが筆者から読者に伝播してくるようで す。研ぎ澄まされた言葉も魅力ですが、随筆の内容とつ ながるカラー写真も美しく、写真があることで各随筆のイメ 一ジがより鮮やかなものになっています。

また、Ⅲ章には交友のあった 人々への書簡が収録されてい ます。随筆の言葉との違いも 面白いので、ご興味のある方 はチェックしてみてください。





12 200 『ゆでたまごひめ』 苅田 澄子/さく,山村 浩二/え(教育画劇)

真っ白でまんまるなゆでたまごひめ。お城での毎日に 飽きて、ころんころんと外に飛び出してしまいます。そこに 忍び寄るのはあやしげな三角形…ひめはどうなってしまう のでしょうか?ソーセーじいやハンサムなハムサンド王子 などネーミングも愉快なキャラクターが登場します♪

息子が好きな『おやおやおやさい』という絵本。この本 も同じ方の絵だと知り、読んでみるとやはりヒッ

ト! 食べものたちがかわいしくユニーク に描かれ、好き嫌いもなくなるかも! 続編『ゆでたまごひめとみーとどろ

ぼ一る』ではひめの白いお肌が真 っ黒に…!? こちらもおすすめです。



白色はあなた色に染めて♡のつもりが、すっかり黄ばんでしまい…心の漂白剤が欲しい今日この頃です。 こちらで紹介した本はすべて当館にございます。 予約できますのでカウンターまでお問合せください♪